

外国文献講読（法・英）II-E1(2)

[成績評価の方法・観点]

【評価方法】

成績評価は、期末試験（筆記試験）60％と平常点評価40％による。
平常点は、出席と参加の状況、報告・訳文の内容、質疑への受け答えにより評価する。
5回以上欠席した場合は、不合格とする。

[教科書]

Tony Honoré 『Responsibility and Fault』（Hart Publishing, 1999）ISBN:978-1841133997
授業で講読する部分については、開講前または授業時にコピーを配布する。詳細は、KULASISまたはPandAを通じて通知する。

[参考書等]

（参考書）

授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

毎回の授業では、訳読を担当しない部分についても、事前に目を通しておくこと。

[その他（オフィスアワー等）]

この科目は法学部生を対象に開講される科目です。履修人数に余裕があれば、法学部以外の学生も履修することが可能ですが、法学部事務室で事前申込が必要です。詳細は履修（人数）制限に関するお知らせで確認してください。

[主要授業科目（学部・学科名）]